

大腸内視鏡的粘膜下層剥離術を受けられる(当日6日間)

(当日入院自宅下剤服用)

目標

- 心身共に安定した状態で治療を受けられ、順調に経過する
- 治療後の注意点が理解でき、退院後に実行できる

説明医師

看護師

様へ

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	治療前日	入院当日(治療前)	当日(治療後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	退院日
目標	○治療に対する心身の準備ができる ○前処置の必要性が理解でき、確実にできる	○治療に対する心身の準備ができる ○前処置の必要性が理解でき、確実にできる	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない ○安静制限が守れる ○投薬の必要性が理解できる	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない	○腹膜炎の徴候がない ○下血がない	○下血がない ○退院後の注意点が述べられる ○腹膜炎の徴候がない
検査	治療に必要な検査は外来で終了しています	午後からの治療です 連絡があるまで、お部屋でお待ちください						
食事	治療前日は繊維の多い食品(野菜、海藻きのこ)脂肪分の多い食品(乳製品など)は避けてください □自宅で消化のよい食事を作ってください □指定の検査食をお召し上がりください 19時以降は絶食となります 水・お茶・スポーツドリンクはご自由にお飲みください	絶食となります 脱水予防のため、水・お茶・スポーツドリンクのみご自由にお飲みください	治療上お水・お茶のみご自由にお飲みください	朝食は絶食となります 昼食から3分粥食となります 病院食以外の摂取は避けてください ※ご病状により変更があります	朝食から5分粥食となります			朝食から全粥食となります 朝食後、退院となります
処置		7時から下剤を2時間かけて服用してください 下剤服用後、便を確認します ※必要時浣腸を追加することがあります 体温・脈拍・血圧を測ります リストバンドを装着します(退院日まで装着します)						リストバンドを外します
注射・内服	常用薬のある方は医師の指示通り服用してください 治療前中止薬(有・無) 月 日より 月 日より 月 日より 21時頃に下剤を4錠服用します	お薬手帳をお見せください 治療前に筋肉注射をします ※心臓病、緑内障、前立腺肥大の病気のある方はお知らせください 治療直前に消化器センターで点滴を開始します	点滴は治療中1本、治療後2本の計3本行います(翌日まで続けて投与します)	点滴を3本行います	点滴を1本行います 点滴の針を抜きます			
行動	制限はありません	金属類(時計、指輪、ネックレス、鍵、貼り薬等)を外してください 下剤を服用した後は、ふらつきや転倒にご注意ください	治療後ベッドで部屋に移動します トイレ以外はベッド上で安静にしてください 毎日便の観察を行い、出血時はトイレの水は流さず、看護師に連絡してください	シャワーができます 病棟内を歩行できます 便の確認を行ってください	院内を歩行できます 便の確認を行ってください	便の確認を行ってください	便の確認を行ってください シャワーができます	
説明	(入院までに)医師より説明 術前・術後の経過について	看護師より説明 術前処置と行動について	治療中、ご家族の方は病室でお待ちください 治療が終了したら、消化器センターの内視鏡室にて医師より説明 治療について					(退院までに)医師より説明 今後の治療について 看護師より説明 退院後は日常生活の制限はありません 出血時は病院へお問い合わせください (次回外来受診日時については、相談の上決定します)

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。* 入院時に栄養状態を評価し、必要に応じて栄養管理指導をおこないます。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

○下剤を受け取り説明を受けました。 はい・いいえ

02-D12-13

2019.8.1版

京都第一赤十字病院